



ISHINOMORI SHOTARO



石ノ森章太郎

1938年1月25日・宮城県中田町生まれ。県立佐沼高校2年のとき「二級天使」の連載という異例のデビューを果たす。講談社児童まんが賞、小学館漫画賞、日本漫画家協会賞グランプリ、「97アジア漫画サミットアカデミー大賞」、コロムビアゴールデンディスク賞、ゴールデンヒット賞、1990年度最優秀プロデューサー賞など、多岐にわたりあらゆる賞を受賞している。代表作に「サイボーグ009」「快傑ハリマオ」「仮面ライダー」「がんばれロボコン」「幻魔大戦」「さるとびエッちゃん」「秘密戦隊ゴレンジャー」「HOTEL」「マンガ日本の歴史」「佐武と市捕物控」など、枚挙にいとまがない。

— 創作活動以外でも、(社)日本漫画家協会常務理事、日本テレビ番組審議会委員、経済企画庁・経済審議会委員、文部省・児童生徒の読書に関する調査研究協力者会議委員、太陽の会理事長、マンガジャパン代表世話人などの要職を“マンガ界の第一人者”として、その責を全うした。中田町から2人目となる、名誉町民章も1989年に受けている。1998年1月急逝、享年60歳。

— 没後、生前の偉業に対して、以下の各賞(章)が授与された。

勲四等旭日小綬章、日本漫画家協会・文部大臣賞、手塚治虫文化賞・特別賞、ASIA MANGA SUMMIT TAIPEI 漫画精神獎 など。

そして2008年、角川書店発行の『石ノ森章太郎萬画大全集』が、「1人の著者が描いたコミックの出版作品数(計770タイトル・500巻)が世界で最も多い」として「ギネス世界記録」に認定された。2001年7月には「石ノ森萬画館」(宮城県石巻市)がオープン。個人として2つの公共施設を持つこともギネス級の快挙である。



- お車・電車・高速バスの場合
- 東北自動車道……関東方面——古川I.C——若柳金成I.C(県道4号線を30分)
  - 三陸自動車道……利府中I.C——石巻I.C——登米I.C(県道201号線を10分)
  - 東北新幹線……東京——仙台——くりこま高原(レンタカー・タクシーで30分)
  - JR東北本線……仙台——瀬峰——石越(バス・タクシーで15分)
  - 仙台駅前(さくら野)停留所——登米市役所前停留所(バス・タクシーで10分)

- 入館料**
- 通常時
- ▶大人: 500円[400円]
  - ▶中高生: 300円[240円]
  - ▶小学生: 100円[80円]
- ※[ ]内の団体割引料金は、20名様からご利用いただけます。—なお、小学生未満、及び身体障害者(介護人1名含)の方は、無料でご入館いただけます。
- 特別企画展示開催時
- ▶大人: 700円[550円]
  - ▶中高生: 500円[400円]
  - ▶小学生: 200円[150円]
- ※常設展示・ビデオシアター・企画展示室・生家への入場がセットになります。



**石ノ森章太郎生家**  
記念館の門を出れば、すぐそばにあります。生家では、ここ石森の四季折々の生活習慣などをご覧いただけます。生家にお越しの際は、先生が好きだった、庭のもみじの木をご覧ください。

- ご利用時間**
- 開館時間——午前9時30分より、午後5時まで【ご入館は4時まで】  
※夏季[7/1~8/31]については、午前9時からの開館となり、午後6時【ご入館は5時】までとなります。
- 休館日——毎週月曜日/年末年始[12月29日~1月3日]  
※月曜日が祝祭日の場合は、その翌平日がお休みとなります。
- お問い合わせ: 石ノ森章太郎ふるさと記念館 TEL/FAX **0220-35-1099**  
〒987-0601 宮城県登米市中田町石森字町132番地  
<http://www.city.tome.miyagi.jp/kinenkan/>

萬画家 石ノ森章太郎生誕の地

石ノ森章太郎ふるさと記念館



宮城県 登米市中田町

ISHINOMORI SHOTARO MEMORIAL MUSEUM

# 石森章太郎のさと記念館



萬画文化との融合を図っていくための器が、ミュージアムであり、街全体が“器”となり、萬画文化を育ててゆくことをめざしています。——ミュージアムは単にモノを集め、展示するだけでなく、文化を継承、育成し、人々に教育普及をしていくインキュベーターである。を、基本理念としつつ、来訪者に“憩いの時間の中”で自由に空間を過ごしていただき、石ノ森章太郎先生の優しく、あたたかい人柄を偲わせる…そんな空気感のある“場所”を演出していきます。



エントランスに入ると、まず暖炉、そしてその後方には、ガラス張りの中庭が目に飛び込みます。右側には常設展示室、左側は企画展示室となっています。

※内廊、土蔵内にあるミュージアムショップには、“石ノ森キャラクター・オリジナルグッズ”を多数取り揃えております。

## 企画展示室

著名な漫画家の先生方による特別展を年間通して開催しています。普段見ることの出来ない原画や色紙など、多数の作品が展示されています。

※屋内だけでなく小川のせせらぎや、テーマウォール、テーマウィンドウ等、屋外展示もお楽しみ下さい。

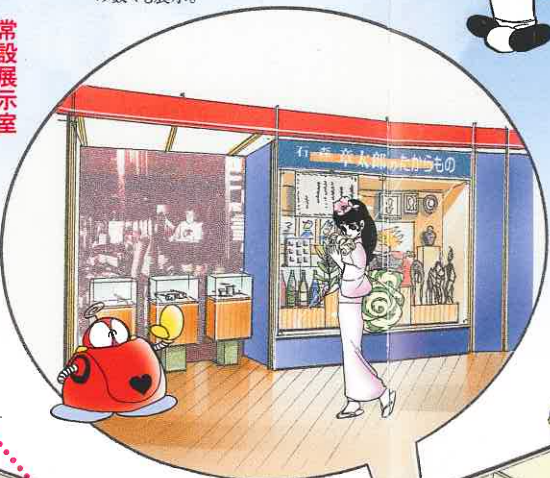
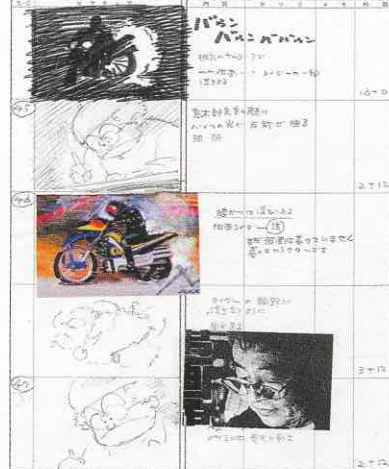
## 常設展示室

入り口には、投稿するボクと題された石ノ森先生の子どもの時代のフレイキエが設置され、その足元から、強化ガラスでガードされた、床下展示コーナーが、館の奥まで展開されています。ここでは、石ノ森先生の歴史が、ビジュアル的に、楽しく紹介されています。プライベートで描かれた絵の展示もすごいですが、圧巻なのは、電気仕掛けのジオラマコーナーです！

たからものコーナーには、石ノ森先生が大切にしていた宝物のほか、トキワ荘時代より使い続けたペン軸等、愛用品の数々も展示。



※村野守美の手により、「小川のメダカ」の絵コンテは70枚程描かれました。また、原画枚数は総計15分まで千枚以上で、通常の3倍の量で制作されています。



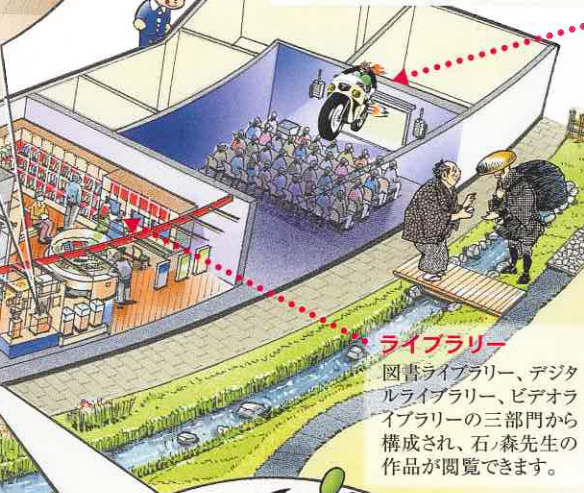
## ライブラリー

図書ライブラリー、デジタルライブラリー、ビデオライブラリーの三部門から構成され、石ノ森先生の作品が閲覧できます。

## ビデオシアター 兼研修室

常時上映される「小川のメダカ」は当館オリジナルアニメであり、監督はアニメ界の鬼才、村野守美。制作はハリウッド映画界でも有名な「エドワード・ズウィグ」による。なお本作品は、2003年度の第1回「児童自選アニメフェア」コンテスト「エンターテインメント部門」において、優秀作品賞を受賞しました。

原作：石ノ森章太郎 ●上映時間15分



45名の漫画家描き下ろし“お祝い扇子”が目を楽しませてくれるほか、トキワ荘も再現され、愛用品、宝物なども展示されています。

※ロゴタイプは、「釣りキチ三平」等でおなじみの矢口高雄先生。なお、矢口先生には「石ノ森塾」二代目塾長も願っています。

